

第2回 「臨床倫理セミナーin大隅」を開催しました。

10月1日（土）に石垣靖子先生 清水哲郎先生 会田薫子先生をお迎えし、臨床倫理セミナーを開催しました。

地域医療機関や県立5病院から合計65名の参加がありました。

会田薫子先生の基調講演「臨床倫理：入門編」の後、清水哲郎先生より「臨床倫理：事例検討の進め方」として「臨床倫理検討シート」の活用方法と事例検討の進め方について説明を受けました。

午後からの事例検討では参加者全員が時間も忘れて熱心にグループワークに取り組みました。

最後に「組織で取り組む臨床倫理」と題して石垣靖子先生の特別講演がありました。

感想として、「患者さんや家族のそれまでの人生や背景を知ることの大切さがわかった」「多職種がより良いコミュニケーションを持つことが良いケアに繋がる」「倫理を難しく考えていたが、気持ちが楽になった」「正解はないが最善を巡って一緒に考え、ともに悩むことが大切」などの意見がありました。

臨床の現場で何が最善か思い悩むこともたくさんありますが、ともに考え、ともに悩みながら最善のケアができるよう、これからも務めていきたいと思えます。

